

ミャンマーの 市民とともに

ディエゴ・カエターノ ピアノリサイタル 2025

12.26 E

13:30 OPEN 14:00 START

カワイ表参道 コンサートサロン「パウゼ」

友情出演 田辺いづみ (メゾソプラノ)

バラード第1番 ト短調 Op.23 (ショパン) ピアノソナタ第2番 葬送 (ショパン) ラ・カンパネラ (リスト) El Vito (スペイン民謡) ほか

> 一般 4,000円 学生 2,000円

全席自由



**←** チケットのお求め・ 詳細はウェブサイトで

お問い合わせ:公益財団法人日本YWCA 03-3292-6121 (平日10:00~18:00)

office-japan@ywca.or.jp

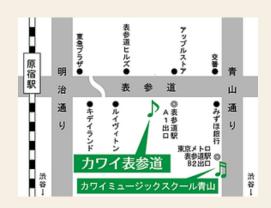


## ごあいさつ

2021年2月1日、国軍によるクーデターによりミャンマーの国情は一変しました。独裁政権のもと、市民の命と生活は国軍の脅威と攻撃、弾圧に晒され続けています。そんな中、暴力を排除し、平和で公正な明日のミャンマーを目指して、持続可能な農業、民主的な教育、近代的な医療を日々懸命に実践している市民グループ「Max Help」があります。日本YWCAは、2023年より「ビルマ・プラットフォーム」という国際的な枠組みに参加し、「Max Help」の活動を支援しています。

このたび、株式会社河合楽器製作所とディエゴ・カエターノさんのご厚意により、ミャンマーを支援するチャリティーピアノリサイタルを開催することになりました。カワイ認定アーティストであり、国際的に活躍するカエターノさんが奏でる最高峰グランドピアノ「Shigeru Kawai」。メゾソプラノの田辺いづみさんも友情出演をしてくださいます。おふたりの渾身の演奏をお楽しみください。

なお、リサイタルの収益金は経費をのぞきすべて、ビルマ・プラットフォームを通じて「Max Help」の活動に寄付いたします。 皆さまのご協力に感謝いたします。



## 会場案内

東京メトロ銀座線/ 半蔵門線/千代田線 「表参道」駅 A1出口 より徒歩1分



撮影:遠藤湖舟

DIEGO CAETANO

ディエゴ・カエターノ (ピアノ)
イタリアの新聞ラ・スタンパで
「卓越したテクニックと音楽性を
備えた天才ピアニスト」と称賛され

たブラジル系アメリカ人ピアニスト。 ソリストおよび室内楽奏者として、 米国、ブラジル、チリ、ヨーロッパ、 アジア、そしてアフリカの各地に招かれ、 ニューヨークのカーネギーホール、ロンドン のロイヤル・アルバート・ホール、リスボンの パラシオ・ダ・フォスなどで演奏を重ねる。 ゴイアス連邦大学(ブラジル)で音楽学士、ワイオ

ゴイアス連邦大学(ブラジル)で音楽学士、ワイオミング大学で音楽修士、コロラド大学ボルダー校で音楽芸術博士を取得、デビッド・コレヴァー、ボブ・スピルマン、テレサ・ボガード、サンクトペテルブルク音楽院のナデジダ・アイスモントに師事。現在、サム・ヒューストン州立大学ピアノ科助教授。Shigeru Kawai アーティストを務める。

指揮者マイケル・パーマー、ポール・ホステッター、ニール・トムソン、ロドリゴ・デ・カルヴァーリョなどと共演し、グランド ティトン音楽祭、ルイジアナ国際ピアノ シリーズ、ブラジリア国際音楽祭などに出演。国内外のピアノコンクールで最高賞を受賞。

世界ピアノ教師協会テキサス支部会長(2016〜2021)、 各国の教育機関でマスタークラスを指導、コンテストの 審査員を務める。 田辺 いづみ (メゾソプラノ)

友情出演

国際基督教大学及び国立音楽大学卒業。国立音大大学院修了。「カルメン」「フィガロの結婚」「ワルキューレ」「アイーダ」「ドン・カルロ」「エフゲニー・オネーギン」、リゲティ「ル・グラン・マカーブル」(日本初演)等に出演の他、バッハ「マタイ受難曲」、ヘンデル「メサイア」、ペルゴレージ「スターバト・マーテル」、ベートーヴェン「第九」等のアルト・ソロを務める。「魅惑のシャンソン&カンツォーネ」講師。丸の内合唱団他ボイストレーナー。二期会、東京室内歌劇場会員。

主催:公益財団法人日本YWCA 協力:株式会社河合楽器製作所

後援:一般財団法人平塚YWCA 公益財団法人東京YWCA 公益財団法人日本YMCA同盟 公益財団法人横浜YMCA 一般財団法人東京室内歌劇場